

北総総第106号の2
平成31年1月10日

関係者各位

北海道運輸局長



平成31年全国緑化キャンペーンの実施について

標記について、大臣官房長から別添のとおり周知依頼がありましたので貴職におかれましては傘下会員等に対し周知を図られますようお願いいたします。

国官総第236号

平成31年1月10日

本省局長等 殿

地方局長等 殿

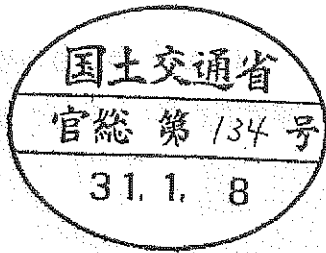
大臣官房長

(公印省略)

平成31年全国緑化キャンペーンの実施について

標記について、別添のとおり林野庁長官より協力依頼がありましたので、貴所属職員及び関係機関・団体等に対し周知願います。





30林整森第203号
平成30年12月27日

国土交通省大臣官房長 殿

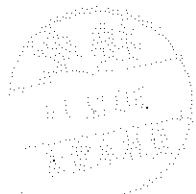
林野庁長官

平成31年全国緑化キャンペーンの実施について

このことについて、公益社団法人国土緑化推進機構理事長から別添写しのとおり協力依頼がありました。

つきましては、貴職におかれましても、その趣旨を御理解の上、特段の御協力をいただきたくお願い申し上げます。

担当：林野庁森林整備部森林利用課緑化推進班
電話：03-3502-8243 (ダイヤルイン)





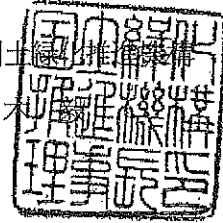
国緑30第390号
平成30年12月13日

林野庁長官

牧元 幸司 殿

公益社団法人国土緑化推進機構

理事長 佐々木



平成31年 全国緑化キャンペーンの実施について

国土緑化運動の推進並びに当機構の運営につきましては、日頃、格別のご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当機構は、多様な主体による国民参加の森林づくりの推進など、国土緑化運動の一層の進展を通じ、植える、育てる、利用する、また植える、の森林づくりの循環を取り戻すとともに、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献するため、様々な緑化活動を推進しています。

そこで、国民の各層に緑化活動への参加の輪を広げ、国土緑化運動の前進を図るため、各都道府県緑化推進委員会と連携して、毎年全国緑化キャンペーンを実施しています。本年も、別紙の「平成31年全国緑化キャンペーン実施要領」に基づき広報活動等を実施し、国土緑化運動の前進を図りたいと考えております。

つきましては、本キャンペーンが効果的に展開できますよう、ご指導ご支援をお願い申し上げますとともに、各省庁、都道府県、森林管理局等への協力要請方につきましても特段のご高配をお願い申し上げます。



2 スローガン

「植える緑化」から「使う緑化」へ」

3 アイドルキャラクター

キャンペーンを広く国民に浸透させ幅広い参加を得るため、親近感を与えるアイドルキャラクター“どんぐり君”と“どんぐりちゃん”をキャンペーン全体を通じて活用する。

4 実施期間

平成31年1月15日～5月31日

5 実施主体

公益社団法人国土緑化推進機構（以下「国土緑推」という。）及び都道府県緑化推進委員会（以下「県緑推」という。）

6 実施方針

- (1) 国土緑推と県緑推は、連携して桜前線になぞらえた「みどり前線」に合わせ中央・地方の緑化関係事業を実施期間中に集中的に実施し、国民参加の森林づくりへの参加を呼びかける。（別紙1）
- (2) 緑化行事は、全国植樹祭・全国育樹祭などみどりの祭典の開催にとどまらず、古来培われてきた森林を生かす技や知恵、森林の持つ心身を癒すはたらきなどに着目し、森林へのニーズの多様化に対応して教育、文化、芸術、医療など森林と国民との豊かな関係を築く観点から行う。
- (3) 国土緑推及び県緑推は、関係行政機関の指導の下、報道機関、交通・通信機関、農林水産業等業種団体、緑のボランティア団体等への協力要請を行い、全国的支援体制をつくる。（別紙2）
- (4) 広報活動は、活字、音声、映像等各種媒体を活用するとともに、効率のよい媒体の選択、広報資料の作成により効果的に行う。また、国・都道府県・市町村広報、企業団体等機関広報、企業協賛広告の活用努める。
- (5) 啓発資材は、全国共通資材を活用することにより、全国統一的な運動気運を醸成するとともに、地域の身近な資材を使用し効果的な啓発に資する。
- (6) 中央、地方を通じた各種の緑化行事は「国際森林デー」（3月21日）や「みどりの月間」（4月15日～5月14日）を中心に集中的に実施し、緑化気運の高揚を図る。（別紙3）

1 趣旨

森林は、国土の保全、水源のかん養、木材の生産等の重要な機能の発揮を通じて、私たちの安心で安全な生活に欠かせない働きをしており、また、地球温暖化防止、生物多様性の保全とともに青少年の環境教育や心身の健康づくりの場としても重要な役割を果たしている。

全国植樹祭は、こうした森林の整備を通じた国土緑化運動の中核的存在として70年の歴史を刻むとともに、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」についても、制定されてから20年以上を経過したところである。

戦後の荒廃した国土に対する危機感から始まった国土緑化運動は、着実に森林の整備として取り組まれ、造成された森林は、現在、本格的な利用期を迎えようとしている。こうした中、我が国の森林は、その取り巻く状況が大きく変化するとともに、造成された森林を適切に利用し、また植林し、育てるという森林づくりの循環を確保すべき段階に来ている。また、一方では、これまでに経験したことのない自然災害が発生し、特に、東日本大震災や熊本地震等の被災地の復興対策など新たな取り組みが求められている。

さらに、海外の森林は、農地への転用などにより減少が続いており、この減少を止め、いかに保全していくかが大きな課題となっている。

森林は人類共有のかけがえのない財産であり、この森林を健全に次世代へ継承していくことは、世界的にも、また我が国にとっても共通する課題である。国の内外では、官民を問わず国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みが求められ、先に述べた森林保全等の課題の解決もその一つに位置づけられる。

今後は、こうした国内外の森林を取り巻く状況の変化に適切に対応し、老若男女すべての国民に一層の理解を求め、それぞれの地域の課題も踏まえ、造成された森林資源の適切な利用の促進、子ども達への森林環境教育なども含めた新たな森林空間利用の推進など、新たな観点に立った国民運動を展開していくことが必要である。その際、創設が検討されている森林環境譲与税（仮称）との連携も視野に入れつつ対応していくことが重要である。

以上の考え方の下、最近の国民の森林や木材の利用への意識の高まりを具体的な行動に結びつけるため、多様な機関・団体と連携を図り、全国統一的に各種の緑化キャンペーンを実施し、国民運動としての国土緑化運動の大幅な前進を図ることとする。

(7) 地域住民に緑化行事への参加を呼びかけるため、地域の放送局などと連携し効果的な情報提供と話題づくりに努める。

7 全国緑化キャンペーンの内容

(1) 緑の羽根着用キャンペーン

緑化運動のシンボルである緑の羽根の着用を緑の募金協力者等に呼びかけ、全国的な緑化気運の醸成を図る。

【全国共通呼びかけ期間 みどりの月間（4月15日～5月14日）】

(2) 国土緑化ポスターキャンペーン

共通ポスターを全国津々浦々の公共機関等の掲示板等人目につくところに掲出し、全国的な緑化気運の醸成と緑化活動への参加を呼びかける。

(3) 国民参加の森林づくりキャンペーン

緑の募金を呼びかける幟を県庁、関係団体の事務室など広告効果の大きいところに設置するとともに、全国の公共施設、商業施設等に緑の募金ポスター、募金箱等の啓発資材を設置する。また、ホームページに緑のボランティア活動情報を掲載し、緑の募金をはじめとする、様々な手法での森林づくり・木づかいへの参加を呼びかける。

(4) 道の駅グリーンプロジェクト

主要な国道の「道の駅」等のネットワークを活用して、国土緑化・緑の募金ポスターの掲出等により、健全な森林づくりへの協力を呼びかける。

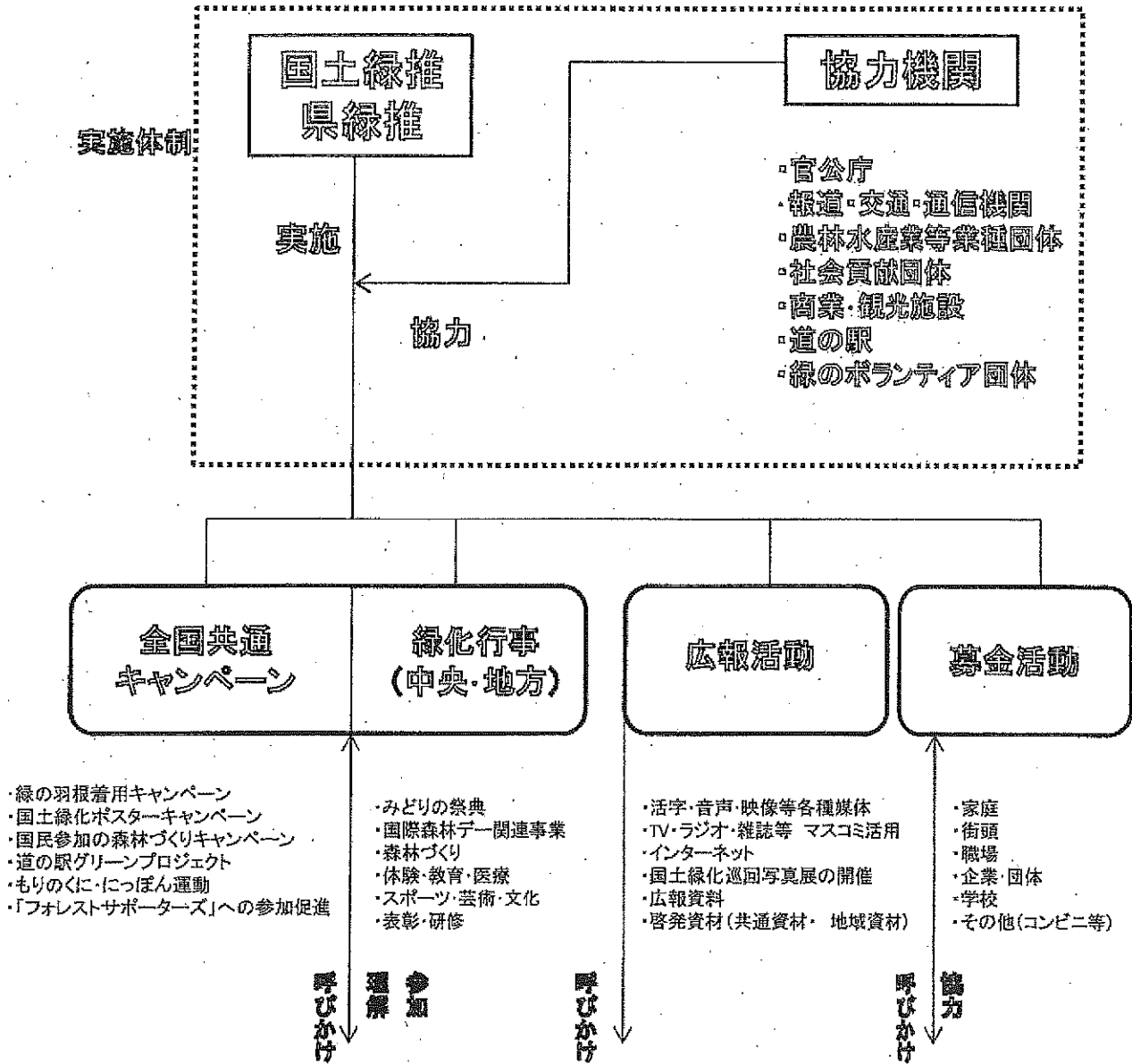
(5) 「フォレスト・サポーターズ」の推進

「美しい森林づくり全国推進会議」との連携・協力を一層強化し、身近にできる4つのアクション（森にふれる、木を使うなど）を行う「フォレスト・サポーターズ」への積極的な登録・参加を呼びかける。

(6) グリーンウェイブの取組

各種の緑化に関する事業を生物多様性の確保に向けた取組として、国連が定めるグリーンウェイブへの参加を呼びかける。

全国緑化キャンペーン実施方針 (概要)



全国緑化キャンペーンへの協力をお願い

森林は、国土の保全、水源のかん養、木材の生産等の重要な機能の発揮を通じて、私たちの安心で安全な生活に欠かせない働きをしており、また、地球温暖化防止、生物多様性の保全とともに青少年の環境教育や心身の健康づくりの場としても重要な役割を果たしています。

全国植樹祭は、こうした森林の整備を通じた国土緑化運動の中核的存在として70年の歴史を刻むとともに、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」についても、制定されてから20年以上を経過したところです。

戦後の荒廃した国土に対する危機感から始まった国土緑化運動は、着実に森林の整備として取り組まれ、造成された森林は、現在、本格的な利用期を迎えようとしています。こうした中、我が国の森林は、その取り巻く状況が大きく変化するとともに、造成された森林を適切に利用し、また植林し、育てるという森林づくりの循環を確保すべき段階にきています。また、一方では、これまでに経験したことのない自然災害が発生し、特に、東日本大震災や熊本地震等の被災地の復興対策など新たな取り組みが求められています。

さらに、海外の森林は、農地への転用などにより減少が続いており、この減少を止め、いかに保全していくかが大きな課題となっています。

森林は人類共有のかけがえのない財産であり、この森林を健全に次世代へ継承していくことは、世界的にも、また我が国にとっても共通する課題である。国の内外では、官民を問わず国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取り組みが求められ、先に述べた森林保全等の課題の解決もその一つに位置づけられます。

今後は、こうした国内外の森林を取り巻く状況の変化に適切に対応し、老若男女すべての国民に一層の理解を求め、それぞれの地域の課題も踏まえ、造成された森林資源の適切な利用の促進、子ども達への森林環境教育なども含めた新たな森林空間利用の推進など、新たな観点に立った国民運動を展開していくことが必要です。その際、創設が検討されている森林環境譲与税(仮称)との連携も視野に入れつつ対応していくことが重要です。

以上の考え方の下、最近の国民の森林や木材の利用への意識の高まりを具体的な行動に結びつけるため、多様な機関・団体と連携を図り、「国際森林デー」(3月21日)や「みどりの月間」(4月15日～5月14日)を中心に、「植える緑化」から「使う緑化」へ」をスローガンとして、全国統一的に各種の緑化キャンペーンを実施し、国民運動としての国土緑化運動の大幅な前進を図ることとしています。

つきましては、本キャンペーンの趣旨にご賛同いただき、広報、情報誌等による「キャンペーン」の告知、緑の羽根の着用、国土緑化ポスターの掲出、ミニ幟の設置、シールの貼付、緑化活動への参加等につき、格別のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成31年1月

公益社団法人 国土緑化推進機構
理事長 佐々木 毅

平成31年春期緑化関係中央行事(未定稿)

	行事名	開催時期	開催場所	行事内容
1	全国緑化キャンペーン2019	1月15日(火)～ 5月31日(金)	全国	スローガン:「植える」緑化から「使う」緑化へ ポスター、シール、リーフレット、募金箱
2	緑の募金キャンペーン2019 春	1月15日(火)～ 5月31日(金)	全国	スローガン:緑の募金で進めようSDGs ポスター、新聞、テレビ、ラジオ等マスコミを活用した広 報、シール、リーフレット、募金箱
3	森林・林業専攻高校生国際 交流	1月26日(土)～ 2月2日(土)	インドネシア	東南アジアの森林活動への参画、林業経営の視察、現地高 校生との交流を通じ、森林・林業に関する国際的知見を習 得
4	森林サービス産業キックオフ・ フォーラム&森林観光マッチン グ・セミナー(仮称)	2月4日(月)～5日 (火)	農林水産省講堂	森林空間総合利用の姿を掲示、市町村等と観光関連事業者 等とのマッチング
5	「緑のボランティア活動助 成セミナー2019」	2月16日(土)	東京都内	緑のボランティア活動助成プログラム説明会・相談会、緑 のボランティア活動事例報告
6	第17回聞き書き甲子園 フォーラム	3月16日(土)～ 17日(日)	東京 都民ホール	森の名手・名人と高校生対談 聞き書き甲子園報告等
7	海岸防災林再生ワーク ショップ	3月上旬	宮城県	海岸林再生活動団体を対象に、団体間の技術及び広汎の情 報交流を図る
8	国際森林デー2019 みどりの地球 を未来へ～次代へつなぐ森林(も り)と木の文化～	3月23日(土)	木材・合板博物館	文化庁長官と林野庁長官の対談、交流会、木工教室、博物 館見学会等
9	SATOYAMA&SATOUMIへ行こう 2019	3月30日(土)～ 31日(日)	幕張メッセ	「森と木の子育て広場」の設置、フォレストサポーターズ への参加促進
10	ミス日本みどりの女神等 による「緑の羽根着用キャン ペーン」	未定	東京都内	内閣総理大臣、日本商工会議所会頭等に、ミス日本みど りの女神等が「緑の羽根」を着用
11	緑の募金 全国一斉強調月間	4月15日(月)～ 5月14日(火)	全国	「緑の募金で進めようSDGs」をスローガンに各種のイ ベント、募金など多様な活動を展開
12	ラジオパーク in 日比谷2019	4月28日(日)～ 29日(月)	東京 日比谷公園	緑の募金の紹介、国土緑化写真展「蘇る山々の緑～日本の 森林いまむかし」、木のおもちゃ「木にふれ遊ぶコー ナー」、みどりの女神による「緑の募金」呼びかけ
13	みどりの日	5月4日(土)	全国	皇居吹上御苑での自然観察会、森林ボランティア活動など
14	第29回みどりの感謝祭	5月11日(土)～ 12日(日)	東京 イイノホール 日比谷公園	式典 みどりとふれあうフェスティバル
15	グリーンパラダイス	5月11日(土)	東京 日比谷公園大音楽堂	緑の唄、緑の募金の紹介、緑の募金 出演者:南こうせつ他
16	グリーンウェイブ2019 (植樹祭)	未定	未定	「国際生物多様性の10年」の取組みとして、企業・NPO・ 学校等により青少年等による植樹等の活動を実施
17	第70回全国植樹祭	6月2日(日)	愛知県尾張旭市 式典会場:愛知県森林公園	テーマ:「木に託す もり・まち・人の あす・未来」 出席者:天皇・皇后両陛下他
18	森林と市民を結ぶ全国の集 い2019 in 掛川	6月16日(土)～ 16日(日)	静岡県掛川市	全体会、分科会、ワークショップ等